

令和 7 年 12 月 15 日

小川町議会運営委員会

委員長 高 橋 さゆり 様

小 川 町 議 会

議 長 高 瀬 勉

議員定数【14】に向けた移行期間の在り方について（諮問）

下記のとおり諮問いたします。

## 記

### 1 諮問事項

- ① 常任委員会の構成 及び 所管事務の最適化
- ② 全員協議会における対話と合意形成の図り方
- ③ 一般質問や議案審議の在り方
- ④ 議会機能の維持・強化と議員の資質向上
- ⑤ 次期議会に引き継ぐべき考え方や整理事項

### 2 諮問理由

当議会は、令和 9 年 8 月執行予定の一般選挙から、議員定数が 14 人となること  
が決定している。定数の削減は、議会運営や委員会活動の在り方、さらには議会  
全体の機能や役割に少なからず影響を及ぼすことが想定される。

一方で、定数減を議会力の低下と捉えるのではなく、より効率的かつ活発に機能  
する議会へと転換する契機とすることが重要であると考えている。

現行の残任を「移行期間」と位置付け、次期 14 人議会が円滑にスタートできるよ  
う、議会運営の在り方について、あらかじめ一定の整理と方向性を共有しておく  
ことが望ましいと捉えている。

以上をふまえ、議会運営委員会において諮問事項について十分なる検討と、その  
結果を求め、諮問するものである。